



令和5年度

7月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和 5年 6月 30日



三大幼 HP は
こちらから



「みんな、かがやく」学校・園に

園長 安田 徳章

先日実施いたしました土曜参観の後、多くの保護者の方のお力をいただきプールを組み立てることができました。ありがとうございました。おかげさまで、こどもたちのはじける笑顔と大きな歓声が園庭にあふれています。改めて感謝申し上げます。

江東区では各中学校区に設定したグループで、全ての公私立幼児教育施設、小中学校の保育者・教員と一緒に学び合う「江東区連携教育の日」を行っています。本園のグループの第1回目は6月14日に大島中学校を会場に開催し、「いじめ防止」を区内共通テーマとして、校種を超えたいじめ未然防止や、いじめの解決につながる連携などについて協議を行いました。

校種にかかわらず、こどもたちの「自分の思いを伝える語彙力」に関する課題があげられました。本園でも、園内研究会やその他の会議等で、こどもたちに互いを尊重する気持ちを育むには、遊びや生活の中で、「自分の思いを相手に伝えること、相手の話をしっかり聞くこと」を大切にしてい保育を進めていくことの必要性を話し合っていたので、幼児期から、身近な人への親しみの気持ちとともに「言葉」を豊かに育む大切さを再確認いたしました。2回目の「江東区連携教育の日」は、1月に幼稚園や保育園等の幼児教育施設を会場に実施する予定です。

7月21日から夏休みが始まります。休みの間ご家庭でも、朝の「おはよう」のあいさつから始まるお子さんとの言葉のやり取りを豊かに楽しんでいただきたいと思います。お手伝いや自然体験などを楽しく経験できるようにして、誰かに何かを伝えたいというきっかけをつくることも大切なポイントです。そして、「〇〇を頑張ったのね。お母さんも嬉しいわ」「お父さんも小さい頃〇〇をよく捕まえて観察していたな」などと、更にやり取りを楽しめる言葉をつないでいくことも大切なことです。

幼児期から、たわいのない会話も含めて言葉のやり取りを身近な人と楽しむこと、相手の気持ちを尊重しながら話を聞くことなど、いじめ未然防止につながる大切なものをその心の中に培っていかれるようにし、「みんな、かがやく」学校・園になることを願っています。



今月の指導のポイント



年中りんご組

楽しみにしていたプール遊びが始まりました。着替えの仕方やプール遊びの約束事が分かり、楽しく安全に遊べるようにしていきます。また、好きな遊びの中でも色水やシャボン玉などの場を用意して、楽しさを感じられるようにしていきます。

学級で育てている夏野菜や花の生長が見られます。自分たちで水やりをする中で、生長や変化に気付けるようにしたり、収穫する喜びを味わったりできるようにしていきます。

こどもたちにとって初めての夏休みが始まります。夏休みに入る前に、自分たちの遊んだ場や生活の場を掃除することで、きれいになったという気持ちを感じたり、夏休み後にまた遊びたいという期待をもったりして、夏休みを迎えられるようにします。

年長にし組

今年度もプール遊びが始まり、昨年度の経験を思い出しなが、水に触れる気持ちよさを味わい、自分なりのめあてに向かって取り組めるようにしていきます。

遊びでは、ビー玉転がしや船作り、泥だんご作りなどを楽しむ姿が見られます。試したり工夫したりすることを繰り返し楽しむように援助していきます。

学級で育てている野菜の花が咲いたり、実がなったりすることに気付き、収穫を楽しみにしながら世話をしています。じゃがいもを収穫した際は、数を数えたり、重さを比べたりしました。ジャガイモパーティー当日は、こどもたちで相談した調理や会食の準備に取り組んでいきます。

夏休み前には、生活の場を整理整頓し、きれいになる心地よさを感じながら、期待をもって夏休みを迎えられるようにしていきます。